



「地域防災コミュニティプロジェクト学習 LDCP」要項

～多様な価値観で、まちの未来創造を地域とともに～

令和6年度、本校2年次生（233名）静岡市・静岡大学・各施設と協働し下記の目的、内容で年間授業（総合的な探究の時間）を計画している。

この学びを通し10代の若者が地域を自分ごととして捉える機会とし、学校での「学びと社会における現象」を繋げていきたいと考えている。

4人1チーム（全60チーム）となり、高校生の主体性を育みながら、地域の魅力や課題を現場で感じ、できるだけ多くの人と関わることで、まちの未来創造を地域とともに考え、地域貢献していきたい。

- 目的**
- ①地域防災（静岡市もしくは駿河区）を学ぶことで地域の困りごとを自分ごととし「愛郷心」・「市民性」を生む。
 - ②防災活動を通じて高校生ができることを探究し、「地域貢献」を実際に行う。
 - ③防災啓発活動を通じ、様々な「コミュニティの形成、醸成」を推進する力を身につける。
 - ④これからの「社会で必要な力（非認知能力）」を身につける。

- 内容**
- ①総合的な探究の時間（年間35時間 週1時間）
 - ②駿河区役所地域総務課ガイダンス
（4月22日、5月8,13日7限15:20～16:10）
 - ③フィールドワーク（6月24日 13:30～16:00）
夏季休業中：自主活動（本調査）
 - ④中間報告会1（9月30日7限15:20～16:10）
 - ⑤中間報告会2（11月25日7限15:20～16:10）
 - ⑥最終報告会（12月20日1,2限8:45～10:35）

対象 静岡県立駿河総合高校2年次生（233名）

協働先	静岡県危機管理部	駿河区役所地域総務課	静岡大学藤井ゼミ
	静岡大学国際連携推進機構	静岡市女性会館	KENTEM
	子育て支援センターよしよし	自治会3地区	カリタス有東
	国土交通省静岡河川事務所	中部電力パワーグリッド	静岡新聞社